

Gikai-plus かしわ

かしわ市議会だより

令和5年第1回定例会号

No.  令和5年(2023)5月1日発行

- 新年度予算から重点的な取組をピックアップ! ▶ P.2
- 代表質問 ▶ P.3
- 個人質問 ▶ P.5
- 疑問にお答えします! 市議会議員とは ▶ P.8



「議会プラスかしわ」は、「見やすく・わかりやすく・読みやすく」という3つをプラスしたいという思いを込めたロゴマークです。

令和5年度 一般会計 1,499億円

新年度予算案に議論集中!

子ども医療費助成を拡大・国民健康保険料率の据置きなど

3月定例会では、市長より5年度当初予算案が示され、質問が集中しました。ここでは、5年度当初予算及び4年度補正予算の中から、主に議会が注目する事業を取上げます。



写真はイメージです

当初予算 PickUp 1 子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大
事業費 2億2,683万円

現在、中学3年生まで助成を行っている子ども医療費助成制度について、助成対象を高校生相当の年齢まで拡大するための予算を可決しました。

助成対象者(拡大分)	柏市に住民票がある高校生相当の年齢の方。所得制限なし(平成17年4月2日～平成20年4月1日生まれ)
自己負担額	・通院1回あたり/300円・入院1日あたり/300円 ・調剤/自己負担なし・住民税非課税世帯は通院、入院共に自己負担なし ※現在の子どもの医療費助成制度と同条件
助成開始日	令和5年4月1日受診分から
助成方法	○令和5年4月から7月まで償還払いによる助成(領収書をこども福祉課へ提出し、払戻しを受ける) ○令和5年8月から 現物給付による助成(県内の医療機関であれば、受給券の提示で1回300円または自己負担なし)
周知方法	令和5年3月末に、対象者へ案内と申請書を送付

こんな質問がありました。 教育民生委員会

- Q 子ども医療費助成について、申請は紙ベースを基本として進めているとのことだが、今後デジタル申請などは考えているか。
- A 県等との調整など、いろいろと課題があると思う。タイミングを見て検討を進めていくのが肝要と考えている。

補正予算 PickUp 2 国民健康保険事業特別会計繰出
事業費 11億1,898万円

急激な物価の高騰が国民健康保険加入者の暮らしに与える影響に配慮し、一般財源を活用して5年度の保険料負担の抑制を図ることとしました。

こんな質問がありました。 本会議

- Q 持続可能な保険制度を維持する道は国の制度改正にあり、保険料引上げは皆保険制度をますます困難にする道ではないか。
- A 制度を維持するために、さらなる国費の投入や制度そのものの見直しの必要性については、そのとおりであろうと認識しており、国費のさらなる投入については、機会を捉え、国に対し要望している。

こんな質問がありました。 総務委員会

- Q 国民健康保険事業への繰り出しについて、一般的に基金に積み立てる場合は数年分が必要と思うが、5年度分のみ繰り出しをした考え方はどのようなものか。
- A 本来であれば6年度以降の収支も見据えた形で繰り出しをしていくところが望ましいところだが、6年度以降の収支の見直しや保険料の見直しの検討等が固まっていないということもありこの繰り出しとなった。今後、保険料の見直しを含めた検討をしなければならないという意味でかなり厳しい査定をしたと考えている。

柏市議会 3月定例会の流れ

2月24日 開会 本会議

市長から施政方針、教育長から教育行政方針(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議案についての提案説明は省略)

3月2日~13日 本会議

5人の会派代表議員を含む24人が登壇し、議案及び市政に関する質疑並びに一般質問(3~7面参照)

3月14日・15日 委員会

総務・市民環境・教育民生・建設経済の4常任委員会にて議案や請願を審査

3月20日 閉会 本会議

各委員長からの審査の経過と結果の報告(書面)の後、討論を経て採決(議決結果は2面参照)